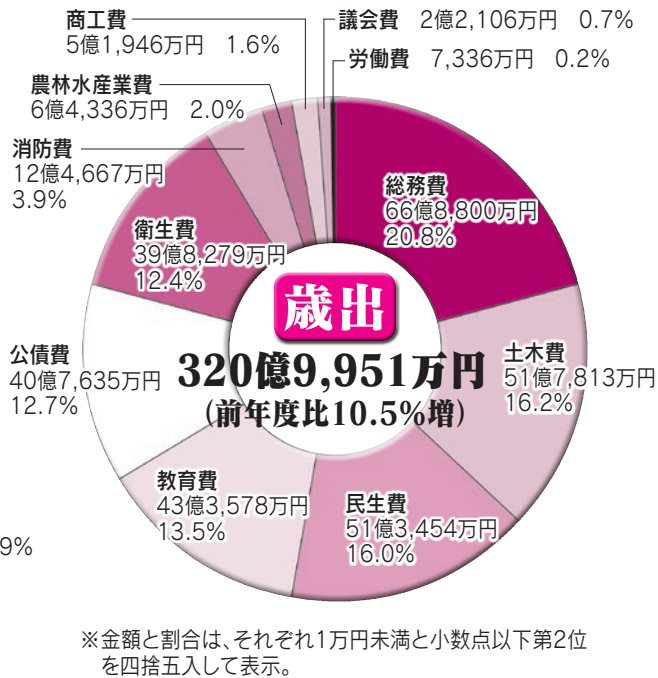
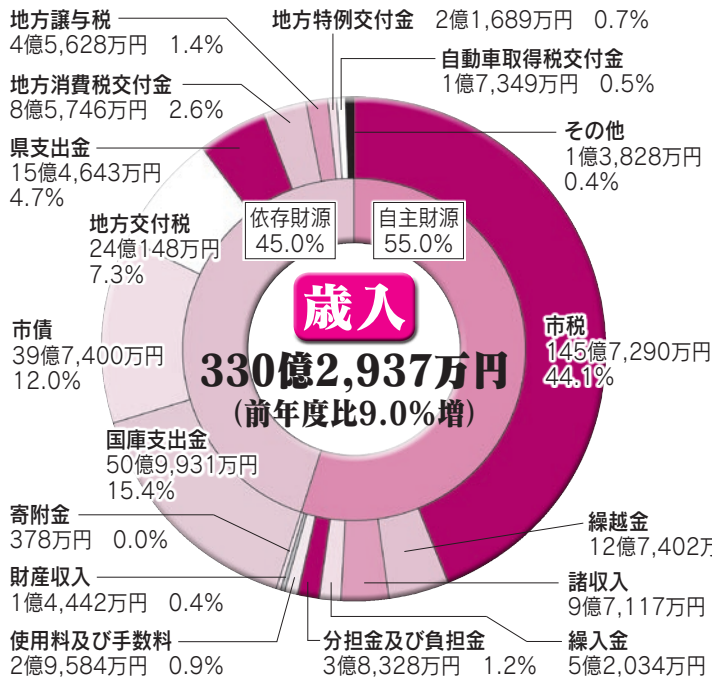


決算報告

平成21年度

～お知らせします。袋井市の家計簿～

平成21年度の各会計ごとの決算が、市議会9月定例会で承認されました。納めていただいた税金や国・県からの交付金などがどのように使われたか、市の家計簿ともいえる決算の内容をご覧ください。☎財政課財政係 ☎44-3159



※金額と割合は、それぞれ1万円未満と小数点以下第2位を四捨五入して表示。

都市計画税とその用途
歳入での「市税」のうち、都市計画税は10億2,667万円です。街路や下水道、公園などの都市計画事業や土地区画整理事業に要する費用34億9,049万円の一部に充てました。
※詳しくは、本紙13ページ「市政Q&A」をご覧ください。

歳出では、メロイプラザ整備事業や定額給付金給付事業、選挙費などにより、総務費の割合が高くなり、総額では、前年度比10.5%増の320億9,951万円となりました。

歳入では、景気悪化の影響により、前年度に比べ、法人市民税が大幅に減少しましたが、地方交付税で補てん。緊急経済対策や浅羽支所周辺整備などの事業に伴い、国庫支出金が増加し、総額では、前年度比9.0%増の330億2,937万円でした。

一般会計

市の財政を給料500万円の家計に例えると...

◇家計と市の財政は、単純には比べられないところもありますが、市の平成21年度一般会計決算を給料500万円の家計に例えると、このようになります。

【収入】

・給料(市税)	500万円
・パート収入(使用料・手数料など)	63万円
・親からの仕送り(地方交付税・補助金など)	374万円
・借金(市債)	136万円
・貯金の取り崩し(基金からの取り崩し)	16万円
・繰越金(昨年度残額の繰越金)	44万円
合計	1,133万円

【支出】

・食費(人件費)	160万円
・家族の医療費(扶助費)	97万円
・光熱水など雑費(物件費・補助費など)	354万円
・車などの修理代(維持補修費)	6万円
・家の増築・改修(投資的経費)	252万円
・子どもへの仕送り(他会計への繰出金)	79万円
・ローンの返済(公債費)	140万円
・貯金(積立金)	13万円
合計	1,101万円

収入・支出の合計額が前年度より増えているけど、親からの仕送りや借金でまかなっています。
ローン残高が給料額を超えて増えつつあるため、収入に見合った支出を心掛けないといけないわ。



※ ① 差引残高 32万円

※ ② 貯金残高 235万円

※ ③ ローン残高 882万円

※上記①②③は、一般会計でいうところの、①翌年度への繰越金、②積立金総額、③市債残高にあたります。

企業会計

◇市が公共の福祉を目的に企業を経営する独立採算の会計です。

病院事業

利用状況

- ◆入院：5万6,797人（1日平均155.6人）
- ◆通院：13万1,702人（1日平均544.2人）

会計名	区分	予算額	決算額	執行率
収益的 収支	事業収益	55億7,100万円	55億7,026万円	100.0%
	事業費用	59億4,400万円	56億9,771万円	95.9%
資本的 収支	資本的収入	3,000万円	3,207万円	106.9%
	資本的支出	3億5,500万円	2億3,186万円	65.3%

水道事業

利用状況

- ◆給水戸数：3万1,980戸 ◆給水人口：8万4,131人
- ◆総配水量：1,186万1,368m³

会計名	区分	予算額	決算額	執行率
収益的 収支	事業収益	14億7,600万円	14億2,643万円	96.6%
	事業費用	15億5,600万円	14億5,269万円	93.4%
資本的 収支	資本的収入	1億7,500万円	1億4,143万円	80.8%
	資本的支出	8億1,100万円	7億6,259万円	94.0%

◇金額は、すべて税込みです。病院事業会計・水道事業会計とも、資本的収入が資本的支出に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。

特別会計

上段：歳入総額 下段：歳出総額

◇国民健康保険など特定の事業に使われる会計です。

会計名	予算額	決算額	執行率
土地取得	3億円	1億0,737万円 1億0,277万円	35.8% 34.3%
国民健康 保険	73億9,460万円	72億8,064万円 71億5,600万円	98.5% 96.8%
老人保健	2,620万円	4,209万円 588万円	160.7% 22.4%
後期高齢者 医療	5億2,060万円	5億1,791万円 5億1,593万円	99.5% 99.1%
介護保険	42億5,690万円	42億4,124万円 42億2,179万円	99.6% 99.2%
公共下水道	28億8,350万円	28億6,681万円 28億1,697万円	99.4% 97.7%
農業集落 排水	1,830万円	1,862万円 1,747万円	101.7% 95.5%
駐車場	8,401万円	8,078万円 7,518万円	96.2% 89.5%
訪問看護	2,810万円	3,276万円 2,626万円	116.6% 93.4%
合計	155億1,221万円	151億8,822万円 149億3,825万円	97.9% 96.3%

市有財産（一般会計）

- ◇土地 249万4,310m²
- ◇建物 21万4,950m²
- ◇基金などの積立金 68億4,002万円
市民1人当たり 7万8,703円
- ◇有価証券と出資金 1億868万円

市が借りているお金

- ◇一般会計 257億1,516万円
市民1人当たり 29万5,886円
- ◇特別会計（合計） 164億8,421万円
- ◇企業会計（合計） 50億1,771万円

◎一般会計では、市民1人当たり369,346円が使われました

納めていただいた市税 167,680円		使われたお金 369,346円	
固定資産税 79,577円	個人市民税 55,945円	総務費 76,954円	土木費 59,581円
法人市民税 12,466円	都市計画税 11,813円	民生費 59,080円	教育費 49,889円
市たばこ税 5,649円	軽自動車税 2,057円	公債費 46,904円	衛生費 45,827円
入湯税 173円	※1人当たりの金額は、平成22年3月31日現在の人口(86,909人)で割ったものです。		そのほか、消消費など 31,111円

財政健全化判断比率

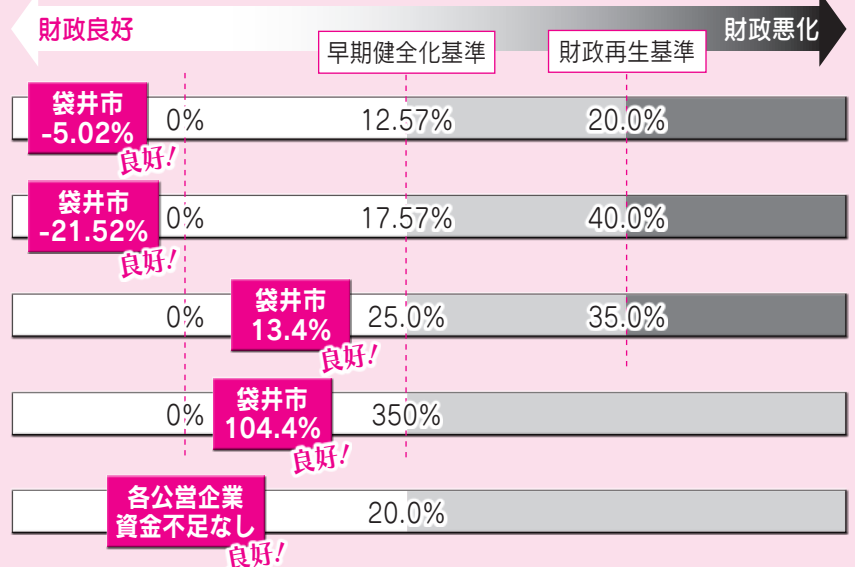
● **実質赤字比率**…普通会計（一般会計と土地取得特別会計を合わせた会計）での赤字の比率

● **連結実質赤字比率**…普通会計と公営事業会計を合わせた全会計での赤字の比率

● **実質公債費比率**…普通会計や公営企業会計などの借入金返済額の比率

● **将来負担比率**…全会計が将来負担すべき実質的な負債残高の比率

● **資金不足比率**…各公営企業会計での事業規模に対する資金不足額の割合



◇上のグラフは、地方公共団体の財政経営の健全度合いを表す「財政健全化判断比率」により、袋井市の財政経営の健全化度合いを示したものです。

◇袋井市はどの指標でも健全化の基準を満たしており、市財政は健全といえます。

